

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 3 月 31 日

事業名称		介護保険利用者負担軽減事業費 [介護保険利用者負担軽減事業]										
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費	事業番号	8	
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☒ 廃止したもの										
担当部署・課長名		高齢介護 課 介護給付 係				課長名		伊野宮 崇				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		2 - 2		
【施策名】 高齢者保健福祉の推進								総合計画書(ページ)		51		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 介護保険料の減免を受けた方のうち対象サービスを利用した方					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 利用者数						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 在宅で生活をする要介護被保険者等で特に生計困難な者が適切な介護サービスを受ける際、負担する額の一部を助成することにより当該利用者の経済的負担の軽減を行い、生計困難者の必要なサービス利用数を向上させる。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 利用者/対象者						
	③ そのために何をしましたか。 補助額について、市が保有する情報から試算し、申請の勧奨を行った。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 勧奨の数						
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
	対象指標	①の数値	人	2	1	1						
	成果指標	②の数値	%	100.0	100.0	100.0						
	目 標	②の目標値		100%	100%	100%						
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 事業対象の利用者へ対する補助率												
3 経費	活動指標		③の数値	回	2	1	1					
	事業費(実績)		円	97,847	73,291	2,732	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	97,847	73,291	2,732						
		特定財源	円	0	0	0						
	人件費(目安)	(うち受益者負担)	円	0	0	0						
		所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
職員人件費(再任用以外)		円	412,200	415,500	419,000							
職員人件費(再任用)		円	0	0	0							
事業費+人件費		円	510,047	488,791	421,732							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											